

☑ 津市久居アルスプラザ季刊誌

アルスの風

2025夏号





第20回 連載インタビュー
喜多流能楽師

長田 郷さん

今回は4月26日(土)に
津市民新能に出演頂いた
長田 郷さんにお話を伺い
ました。

ーご自身の活動について

私自身の能楽師としての
活動のほかに、三重県内や
父の故郷の愛知県でも子ど
も教室を開催し子どもたち
に能を教えています。愛知
県新城市にある富永神社で
は毎年10月の例大祭で私も
地元の子どもたちと一緒に
能を舞って奉納しています。
子どもたちに能を教え

る活動は教えていて大変楽
しいですし、教えがいもあ
ります。

小学1年生から能を習
い始めたとして小学生の間
だけでも6年間の時間が
あります。その間にご家族
やお友達などにも能に接
してもらうこともできます。

子どもは純粋で、興味があ
ったら能が多少難しくても
頑張って挑戦を続けてくれ



ます。それに子どもは自分
の可能性に蓋をしません。
この活動が後進育成に
なっているのかはわかりま
せんが、子ども教室で教え
ることには我ながら熱心
だな。と思うほどに取り
組んでいます。

過去にとっても嬉しかつ
た出来事があります。

子ども教室を卒業した
子が県外から教員として
三重に帰り、着任の挨拶
で小さい頃に能をやった
話をしたのをきつかけに、その学校の文化祭
で生徒が能を披露するこ
とになった、ということが
ありました。その子からの

依頼を受けて私が生徒たちに能を直接教えました。

10年以上前に能を一旦卒業した子が巡り巡ってまた地元に戻り、自分の学校の生徒たちに能を教えてもらいたいと話が来ました。当時から10年後20年後に子ども教室から能が広まればという思いで活動をしてきたのでその想いが形になったようでとてもうれしかったです。

個人での活動以外にも能楽協会名古屋支部の催しで小中学生に能を見せたり舞や衣装、鳴り物の体験教室などを開催しており、私もそれに参加するこ

ともあります。

子どものころに体験しているものは大人になっても近い存在になり触れやすい。そう考えているので子どもたちに能に触れてもらうことを私は大切にしています。

―薪能の舞台

能は(能)面をつけて視界が非常に狭い中で舞います。まして薪能では周囲が暗く、さらに舞うのが難しくなります。もう、本当に見えません。その特殊な状況の中で動き回るわけですから、完全に舞台の位置関係に慣れてないと舞

うことはできません。

さらに個人的には舞台を組み立てたり、解体したりする時に自分もできる限りその作業を手伝うようにしています。その作業から「ここはちょっとふかふかするな」など舞台の様子子が全てわかります。作業を通じて舞台を確認した上で自分がその舞台で舞うことを大切にしています。経験値はもちろん必要ですがその舞台に慣れる。そして更に慣れ「親しむ」とが大切だと考えています。

―津市民に親しめる能

津では戦前からプロで

ない人が能を教え、伝えてきました。津の人々のおかげだと思います。これからの世代にも能が近い存在であることがつながり、続いてくことで能文化が今後も広がっていかばと思います。

長田 郷 (喜多流シテ方)

プロフィール
昭和五十年仕舞「老松」にて初舞台。父・長田驍に師事。昭和五十六年長田驍後援会能にて初能「狸々」を舞う。平成九年能楽協会名古屋支部入会。平成十六年長田驍職分四十五周年記念能にて「狸々乱」を抜く。能楽協会名古屋支部理事。





アルスプラザレポート 津市民新能

2025年4月26日
(土)、津市の歴史的名利・
高田本山専修寺にて「喜
多流 津市民新能」を開催
しました。当日は晴天に
恵まれ境内特設舞台での
上演が実現しました。

本公演では国宝・御影
堂を背景に舞台が組まれ
ました。御影堂の荘厳な
佇まいは舞台背景として
一層の風格を添え、会場
全体が非日常の空間に包
まれました。

夜の静寂と薪の灯りが

織りなす幻想的な舞台で
は能「田村」(半能形式)
をはじめ、狂言「清水」や
子ども、大人、そしてプロ
の方々による仕舞が解説
を交えながら披露されま
した。

能「田村」では東海地
方を中心に活躍する喜
多流の能楽師・松井俊介
さんらにご出演頂きまし
た。平安時代の武将・坂
上田村麻呂の伝説を題
材としたこの演目では勇
壮な舞と繊細な謡が融
合し、観客のみなさんを
古の物語へと誘いました。
ご来場のみなさんから
は「国宝の前で鑑賞した



能は素晴らしかった」「幻想的で美しかった」「初めて来ましたが、「また来たい」と思った」「津の能文化に頼もしさを感じた」などのお声が寄せられました。

特別鑑賞講座「能楽師に聞く！
薪能の楽しみ方

津市民薪能公演に先立ち4月6日(日)には津市久居アルスプラザにて「能楽師に聞く！薪能の楽しみ方」と題した特別鑑賞講座を開催しました。講師には喜多流能楽師・長田郷氏を迎え、能の歴史や見どころ、薪能ならではの

の魅力について解説をして頂きました。講座の中では本物の(能)面を手に取り、見ていただける機会が設けられ、みなさん食い入るように面をご覧になっていました。

特別鑑賞講座にご参加頂いたみなさんからは「能への理解が深まり、よ



り一層楽しめた」などのお声を頂きました。

本公演は津市久居アルスプラザが主催し地域文化の継承と発展を目的として開催されました。今後とも津市ならではの歴史的資源を活用した文化イベントの開催を継続していきます。



インフォメーション

イベント 【参加無料】

ホンツヅキ三重2025

三重県内で活躍する古本屋が一堂に会する、本好きのための古本市を今年も開催します。選りすぐりの単行本や写真集、懐かしい雑誌、希少な書籍、郷土資料や専門書など、多彩なジャンルの古書が並びます。個性豊かな古本屋たちが、それぞれの視点でセレクトした“宝物”との出会いをお楽しみください。

開催日時：2025年6月13日(金)～6月15日(日) 10:00～17:00

※6月14日(土)は古本市のみ20時まで開催。

開催場所：津市久居アルスプラザ ときの風ホール、アートスペース、ギャラリー
ひさいアートスクエア

公演

6月14日(土)発売開始

月イチアルス寄席

開催日時：2025年7月16日(水)・8月20日(水)・9月17日(水) 開場13:00 開演13:30

開催場所：ときの風ホール 出演：笑福亭呂好(7/16)、桂福丸(8/20)、春風亭朝枝(9/17)

料金：自由席・税込 (前売) 一般 1,200円 Clubアルス(友の会) 1,000円

(当日券) 一般 1,500円 Clubアルス(友の会) 1,200円 ※未就学児入場不可

イベント 【参加無料】

COLORS アルス アート&マルシェ

アートや食べ物などのお店を楽しめる1日。館内でのマルシェやキッチンカーの出店も。地域で活動する団体が出演する「市民フリーステージ」、「勢州久居ART RISE 2025」滞在アーティスト Yoko Ichikawa氏によるトークイベント、誰でもピアノが弾ける「フリーピアノ」も同時開催。



開催日時：2025年6月29日(日) 10:00～15:00 開催場所：津市久居アルスプラザ 全館

イベント 【参加無料】

勢州久居ART RISE 2025 成果発表展

県外からアーティストを公募により招聘し、津市に特定の期間滞在して制作活動を実施するアーティスト・イン・レジデンス・プログラム「勢州久居ART RISE」。

2025年滞在アーティストのYoko Ichikawa氏による成果発表展を行います。

開催日時：2025年7月18日(金)～7月30日(水) 11:00～19:00(予定)

開催場所：津市久居アルスプラザ ギャラリー

イベント 【参加無料】

夏休み！こども広場

夏休みはアルスプラザへ集合！いっぱい遊べて学べるイベントです。

ときの風ホールの舞台裏を探検する「バックステージツアー」も同時開催。

開催日時：2025年8月10日(日) 10:00～15:00 開催場所：津市久居アルスプラザ 全館

公演

好評発売中

ジョイントフェスティバル2025 愛児協設立40周年記念 対決！！オドロ村の怪人～嗚呼、たそがれの少年探偵団～

自由研究のため、訪れた不思議な遊園地。そこは怪人二十面相の挑戦状を受けて少年探偵団が作ったものだった！？でも二十面相は現れず、少年探偵団はみんなおじいちゃんおばあちゃんに。そこに届いた新たな挑戦状、明智小五郎のひ孫だという女の子まで現れて…。令和の小学生と“老人”探偵団は、謎を解くことができるのか!?



開催日時：2025年8月16日(土) 開場13：30 開演14：00 開催場所：ときの風ホール
料金：全席指定・税込 一般 2,500円 中学生以下1,500円

親子ペア（一般1名+中学生以下1名）3,200円 Clubアルス（友の会）2,000円

※3歳未満膝上鑑賞無料、席が必要な場合は有料。 ※友の会価格での購入は4枚まで。

※車いす席は津市久居アルスプラザ窓口・電話にて受付。

受講者募集

申込受付中

アルスアートスクールDOORS

・伊勢型紙〈彫型画〉を体験しよう

開催日時：2025年7月26日(土) ①13：00～14：30 ②15：30～17：00

講師：大杉華桜（伊勢型紙彫型画会会長） 会場：カルチャールーム2

参加費：1,000円（税込） 対象：一般※未就学児不可、小学生は保護者同伴必須。

定員：各回14名※同伴の保護者含む

・プロが教える！初めての作詞作曲体験！“こらいと”をやってみよう！

開催日時：2025年8月2日(土) 13：00～17：00

講師：竹内智大（野良猫音楽商会代表） 会場：アトリエ

参加費：500円（税込） 対象：小学校中学年～中学生 定員：9名

・手製本を体験してみよう①「和綴じでノートを作ろう」

開催日時：2025年8月1日(金)

・手製本を体験してみよう②「一折ハードカバーのノートを作ろう」

開催日時：2025年8月7日(木)

・手製本を体験してみよう③「文庫本の表紙を改装しよう」

開催日時：2025年8月8日(金)

開催時間：各回14：00～17：00

講師：橋本純司（一期堂） 会場：アトリエ

参加費：各回3,000円（税込） 対象：中学生以上 定員：各回5名

※②、③の講座はW400×H300mmサイズのお好きな布を持参ください。ご用意が難しい方はご相談ください。

ほか

※イベントの詳細・販売・予約方法・募集期間につきましては、会館ウェブサイトをご確認ください。

※2025年5月15日現在の情報です。今後の社会情勢により中止または延期の可能性がございます。ご了承ください。

作品タイトル／すべての私たちへ
作家／ユイ・ステファニー (yui.stephanie)

三重県津市出身。現在はいなべ市を拠点にさまざまな場所へ赴き制作を行う画家

◆直接見て頂ける作品

- | | |
|---------|---|
| 2016年制作 | JR 参見駅ホーム 23M壁画 (和歌山県) |
| 2021年制作 | 大型キャンパス作品 3点 / Waraiya (レストラン) 店内 (和歌山県ホール) |
| 2022年制作 | キャンパス作品 / People (カフェ) 店内 (埼玉県小川町) |
| 2023年制作 | 壁画作品 / 強い女 (カレー屋) 店内 (埼玉県小川町) |
| 2024年制作 | 壁画作品 / 興和工業 (株) 屋上 (愛知県小牧市) |
| 2024年制作 | 壁画作品(鏡) / g-scape エントランス (京都府上京区) |
| 2025年制作 | マンション看板への壁画作品 1m×3m表裏2枚
(三重県いなべ市) |

作品解説

まず、朝起きたら植物や生き物たちに触れ挨拶をする。空気に含まれている情報を全身に行き届かせるように深く呼吸をする。

体からの振動を声にして周りの粒子へ響かせる。

そうやって自分の身の回りへの眼差しを変化させると、私たちが“世界”と呼んでいるもののかたちそのものが変化していく感覚を抱きます。

その感覚とともに、目の前に広がるものの奥底に流れる見えない物語をすくい上げるように筆を動かしています。

発行・問合せ先／津市久居アルスプラザ指定管理者
株式会社ケイミックスパブリックビジネス
住所／〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地
電話／059-253-4161
FAX／059-253-4171
ウェブサイト／<https://www.tsuhisai-ars.jp>
2025年6月1日発行



▲アルスブラザウェブサイト